

番号	47-2	名称	美倉橋
----	------	----	-----

指定日	平成 19 年 3 月 28 日	所在地	東神田三丁目～東神田二丁目（神田川）
設計者		竣工	昭和 4 年（1929）



歴史・文化的特徴

橋の近くに 3 棟の蔵があったからこの名前がつけられたとする説があるが不詳。橋詰には、この伝承に由来する蔵造り風の公衆トイレが建てられている。

震災復興橋梁である。

意匠・構造の特徴

簡素だが力強いデザインの鋼製アーチ橋である。

石造風の親柱などが特徴的なデザインである。橋桁の色は緑色。

和泉橋と同じデザインである。

周辺景観との関係

歩行者の視点からは、石造風の親柱が目に入る。

橋上は神田川を見通す眺望点にもなっている。

神田川沿いに道路がなく、橋梁の全景は見えづらい。

水面からは印象的なアーチや鋼製の構造をよく見て取るができる。

水管橋が併設されており、橋への視界を遮っている。